

2011年に発生した宮崎県における水分不足の実態調査:川南原土地改良区の事例

メタデータ	言語: jpn
	出版者:
	公開日: 2013-04-15
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者: 石田, 光一郎, 山村, 善洋
	メールアドレス:
	所属:
URL	http://hdl.handle.net/10458/4457

2011年に発生した宮崎県における 水不足の実態調査 --川南原土地改良区の事例--

地域農業システム学科 地域水環境工学分野 石田 光一郎

はじめに

著作権により未掲載

2011年、宮崎県全域で続く少雨による水不足が問題

川南原土地改良区が 取水する渡川ダムも 枯渇

夕刊デイリーWebより 2011年4月27日 (http://www.yukan-daily.co.jp/news.php?id=23313)

川南原土地改良区について

渡川ダム

小丸川、名貫川 に挟まれた洪積 台地

著作権により未掲載

日本三大開拓地

水田680haを管理

川南原土地改良区の当時の状況



ポンプアップの様子 (4月14日撮影 土地改良区より) 間断通水の実施 4月10日から

下流域との調整

ポンプアップによる取水

川南原土地改良区の当時の状況②



地割れの起こった田圃 (5月11日撮影 土地改良区より) 水田を畑として利用

砂礫層の土壌 →普通の水田より 水が多く必要

口蹄疫等の影響 →牧草から飼料イネへ 転作

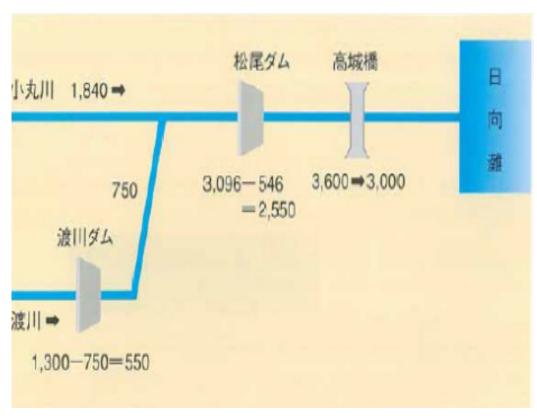
調査内容

渡川ダムの貯水位の変化と降雨との関係

川南原土地改良区の水利用実態

降雨量データの分析 気象庁HP 過去の降雨量データ 川南茶業試験場 降雨データ

渡川ダム



小丸川総合開発事業 (治水、灌漑、発電)として渡川に建設された多目的ダム

渡川ダム水利系統図 (宮崎県HP『渡川ダム』より

http://www.pref.miyazaki.lg.jp/content s/org/doboku/kasen/kasen_jigyo/403.h tml)

渡川ダム②



渡川ダムの容量(宮崎県HP『渡川ダム』 より)

渡川ダム諸元

堤高:62.5m

堤頂長:173.0m

 $142600 \mathrm{m}^3$

集水面積:

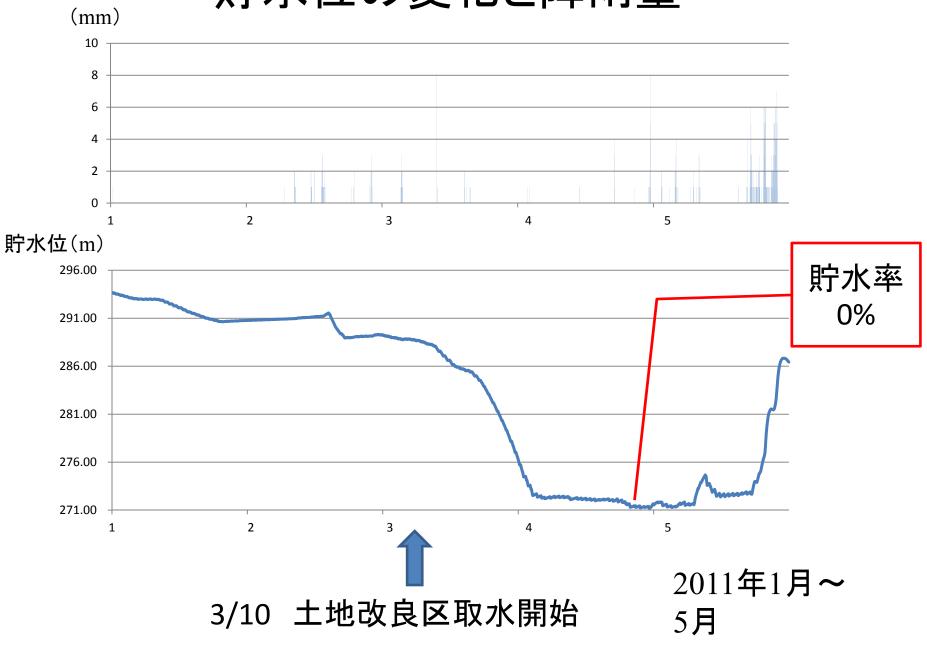
 $143.1 \, \text{km}^2$

33,900,000m³

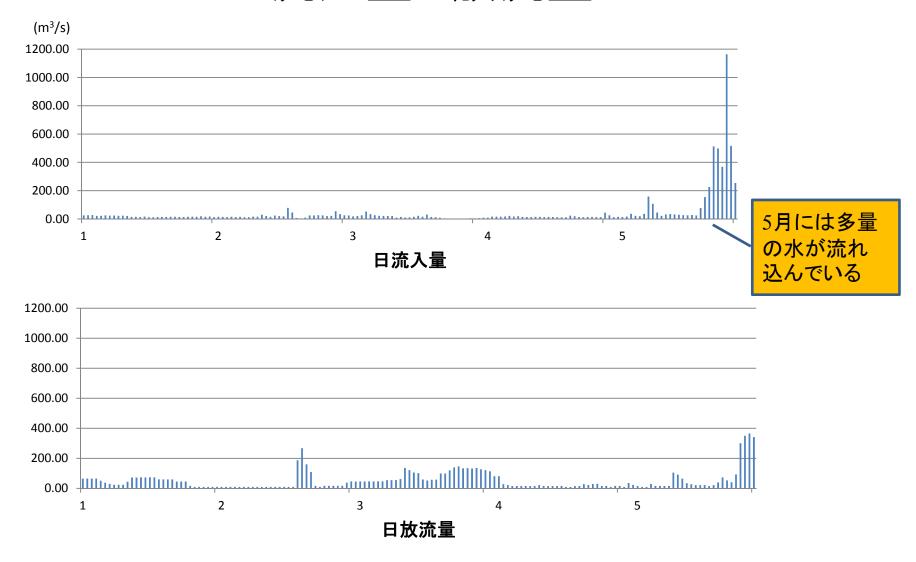
有効貯水量:

29,900,000m³

貯水位の変化と降雨量

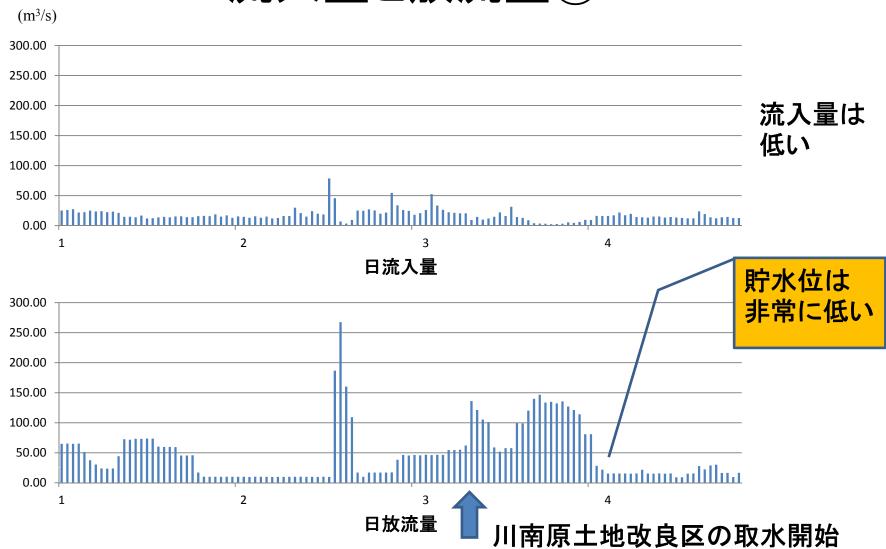


流入量と放流量



2011年1月から5月

流入量と放流量②



2011年1月から4月

川南原土地改良区の水利用

3月10日から8月25日にかけて水田への灌漑用水を取水 取水計画は10年に一度の少雨を想定して決定

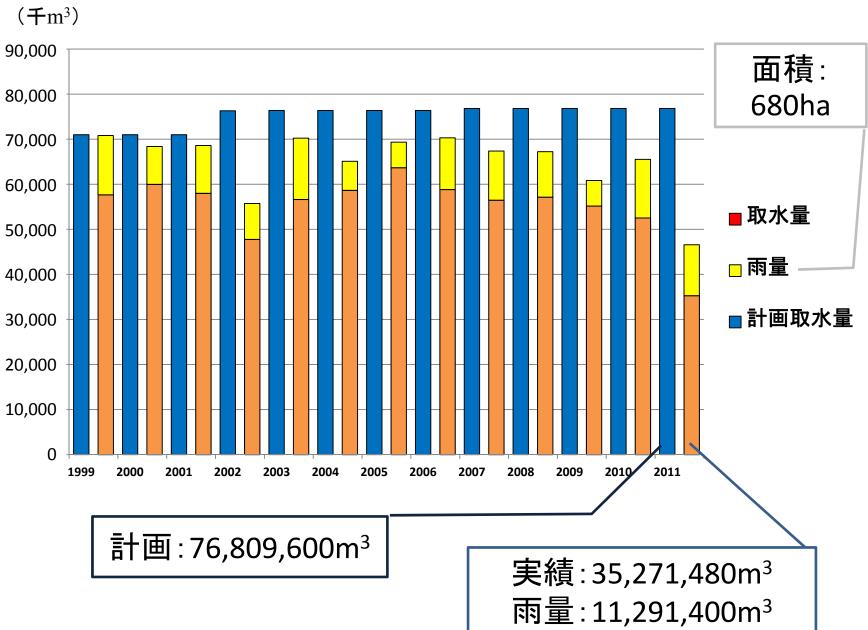
取水期間

3/10~3/13		
3/14~3/31		
4/1 ~ 7/21		
7/22 ~ 7/25		
7/26 ~ 7/31		
8/1~8/25		



川南原用水取水ゲート (4月19日撮影 土地改良区より)

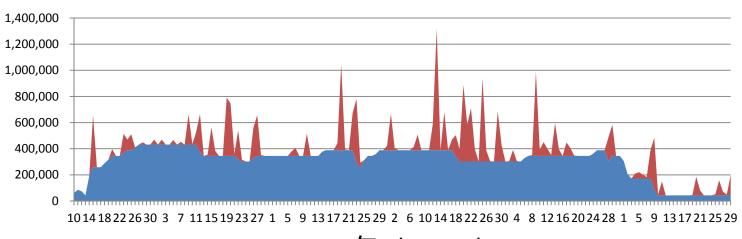
計画取水量と実績



計画取水量と実際の取水量および 降雨量の比較(1)



計画取水量



降雨量 取水実績

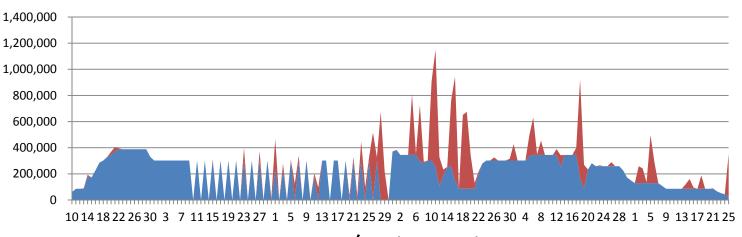
2010年3/10~8/29

計画取水量と実際の取水量および





計画取水量



降雨量 取水実績

2011年3/10~8/25

降雨量観測地点

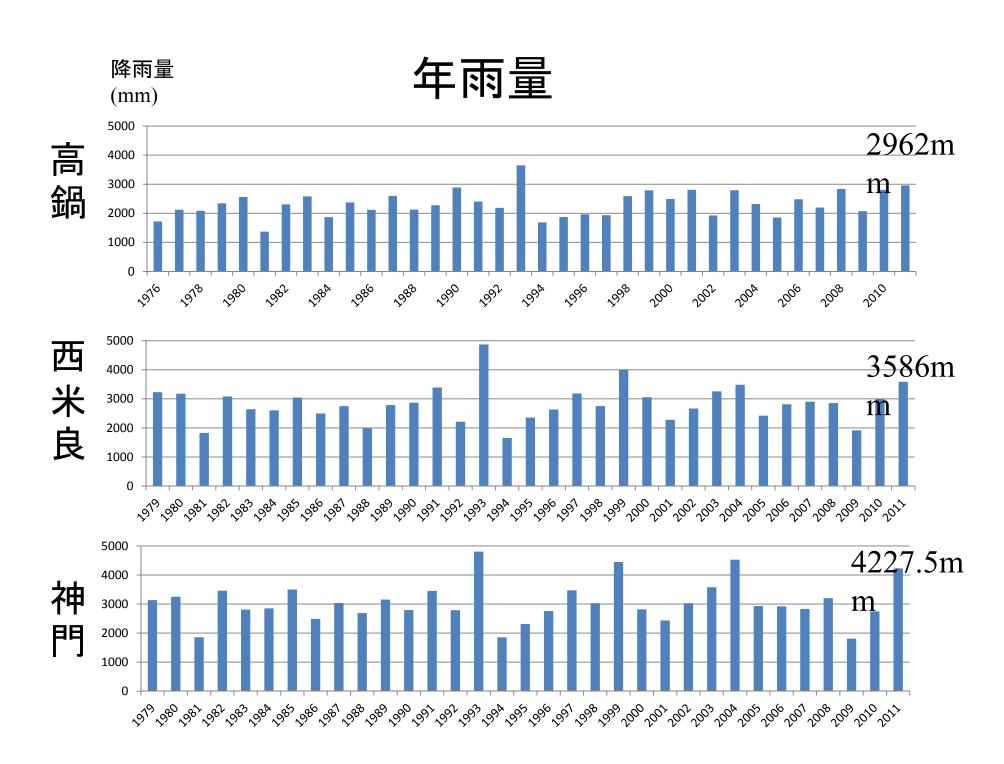




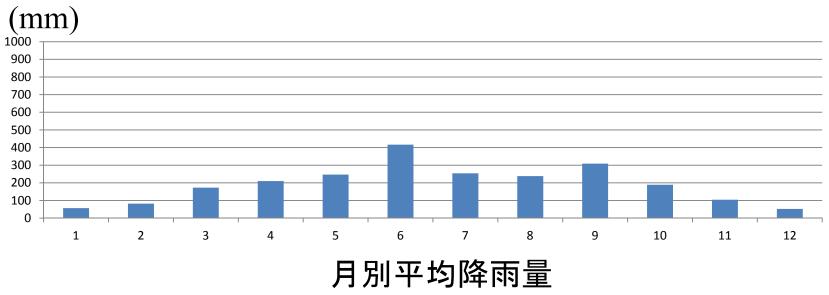
使用データ 高鍋 西米良 神門 都農 川南

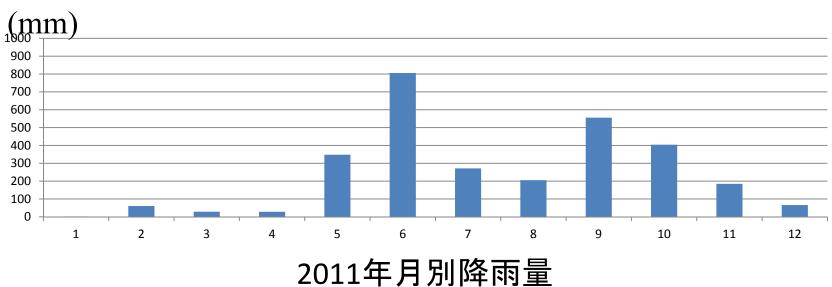
気象庁HPより

(http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/select/prefecture.php?prec_no=87&prec_ch=%8B%7B%8D%E8%8C%A7&block_no=&block_ch=&year=&month=&day=&view=)

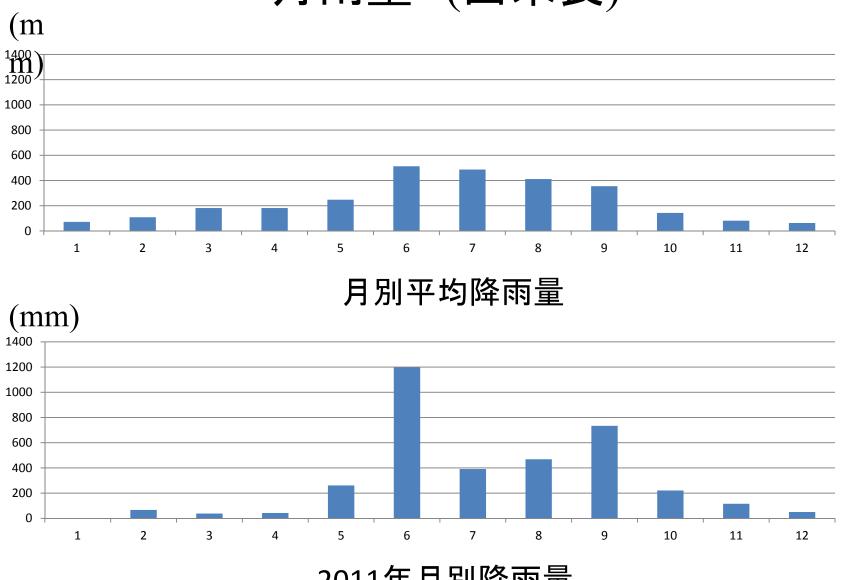


月雨量 (高鍋)



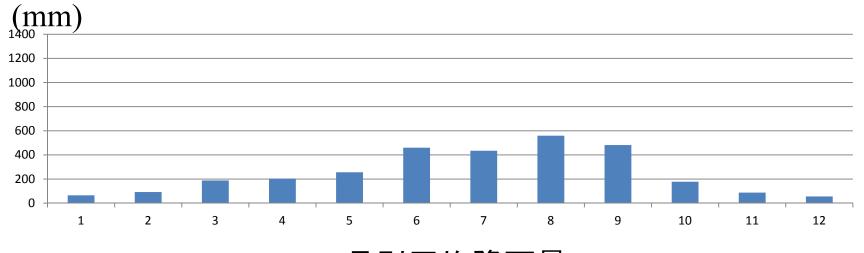


月雨量 (西米良)

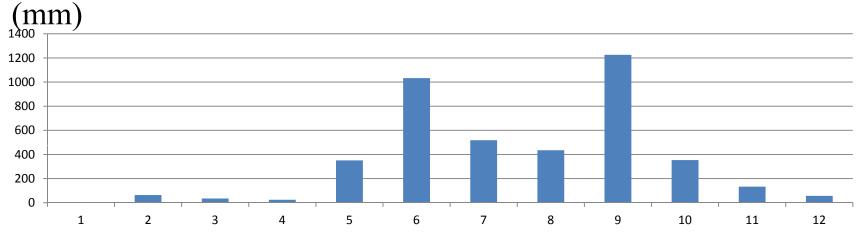


2011年月別降雨量

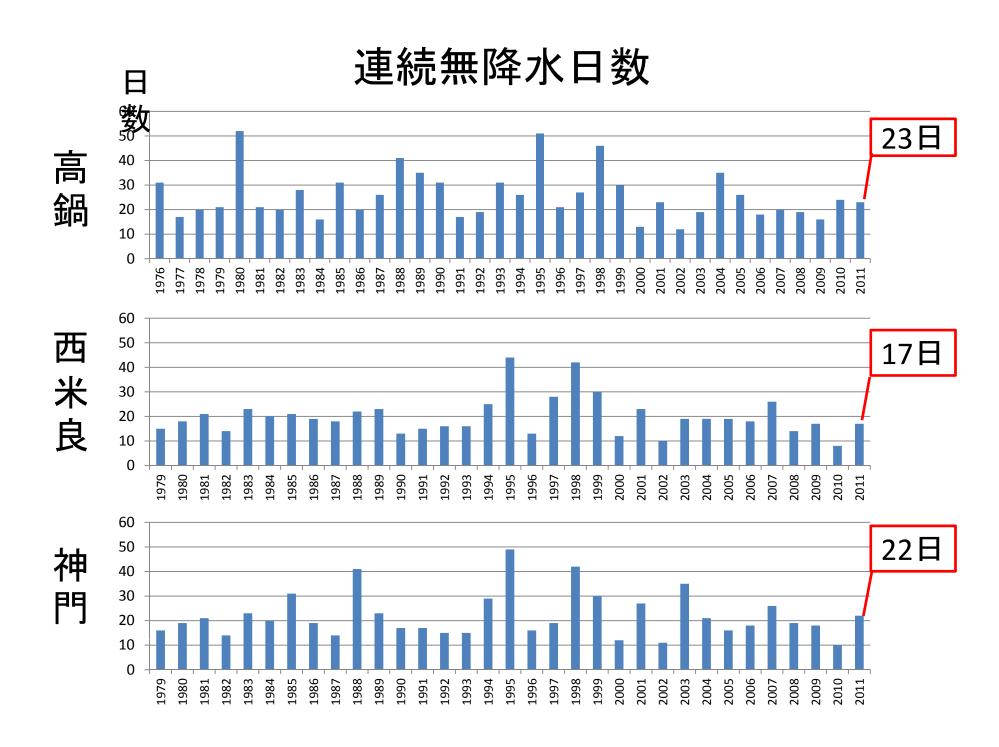
月雨量 (神門)



月別平均降雨量



2011年月別降雨量



連続無降水日数の確率解析

(岩井法)

高鍋

西米良

神門

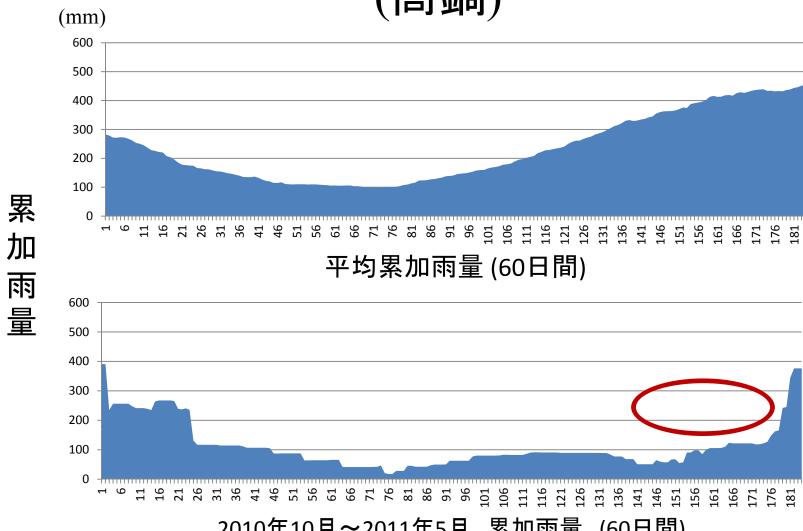
確率	X
1/10	38.7
1/50	53.8
1/100	60.7
1/200	67.9

確率	X
1/10	29.8
1/50	40.1
1/100	44.5
1/200	49.1

確率	X
1/10	33.6
1/50	47.1
1/100	53.3
1/200	59.7

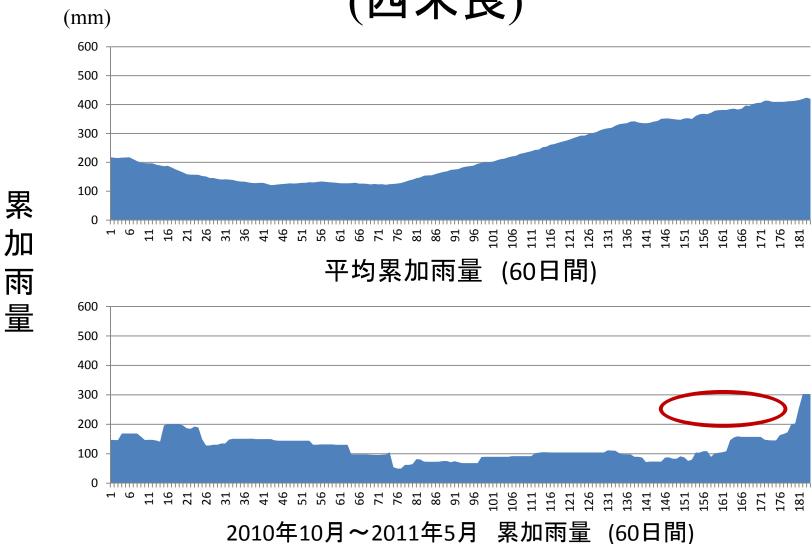
連続無降水からは水不足が発生していたとは言えない

累加雨量の分析 (高鍋)

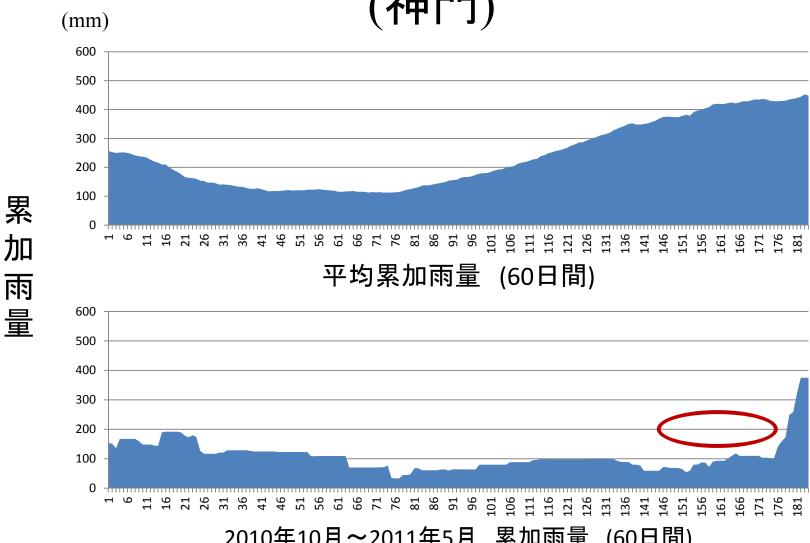


2010年10月~2011年5月 累加雨量 (60日間)

累加雨量の分析 (西米良)

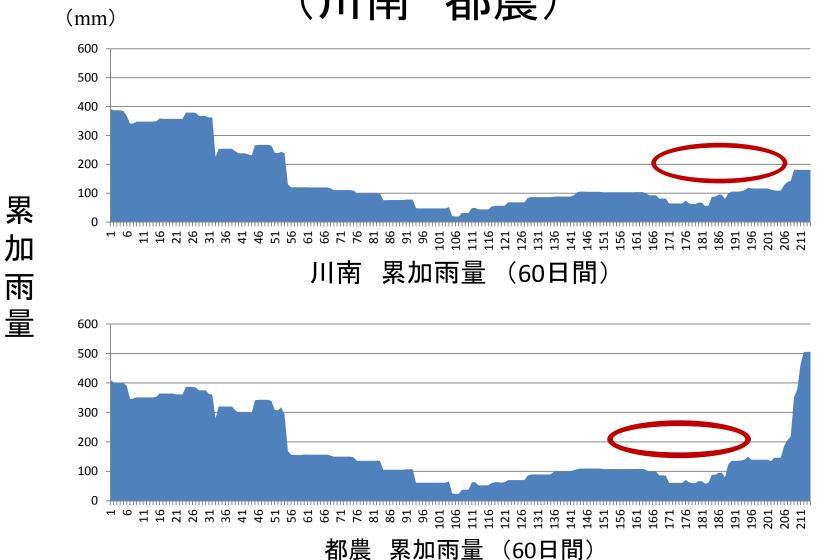


累加雨量の分析 (神門)



2010年10月~2011年5月 累加雨量 (60日間)

累加雨量の分析 (川南 都農)



まとめ

イネへの転換等、水が必要な条件が多い

土地改良区の取水計画以上に大規模な少雨 が発生

雨が降らない日はそれほど長く続いていない 雨が少ない期間が異常に長い

2011年の水不足は

水がより多く必要となる年にこれまでにない少雨が重なったことで発生した。